# 令和５年度　　１学年　音楽科　年間指導計画・評価計画

担当［小林千尋］

| 教　科　の　目　標 | 指導・評価の重点および工夫点 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 知識・技能の定着 | 思考力・判断力・表現力の育成 | 学習意欲の向上 | 学習評価の生徒へのフィードバック |
| 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。<br>⑴ 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。<br>⑵ 音楽表現を創意工夫することや，音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。<br>⑶ 音楽活動の楽しさを体験することを通して，音楽を愛好する心情を育むとともに，音楽に対する感性を豊かにし，音楽に親しんでいく態度を養い，豊かな情操を培う。 | ・グループワークや ICT 機器を活用した授業を積極的に行っていくことで，主体的･協働的に学べるように生徒同士で互いに学び合う機会を定め，知識・技能の定着を図る。<br><br>《知識の習得に関すること》<br>・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。<br>《技能の習得に関すること》<br>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け，歌唱，器楽，創作で表している。 | ・グループワークや ICT 機器を活用した授業を積極的に行っていくことで，生徒自らが感じた作品への思いや意図を共有し，他者の意見を取り入れることで多角的に主体的･協働的に思考力･判断力･表現力を育成できるような工夫をする。<br>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 | ・音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。<br>・グループワークや ICT 機器を活用した授業を積極的に行っていくことで，生徒が自ら学ぶ内容に対し，主体的・協働的に取り組もうとしている。 | ・スモールステップでの学習を中心とし，基礎的な知識・技能の定着を図る。また，単元内での技能試験・定期考査を実施し，振り返りの機会を与える。<br>・ワーク，プリントと併せ，ICT 機器(Chrome book)の機能を活用し，前時内容の復習やリアルタイムまたはそれに準ずる形でも評価・フィードバックを行い，生徒が視覚的に習熟度の確認を行えるようにする。 |

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとまり）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

| 月 | 単元・教材 | ICT との関わり | 時数 | 学習指導および観点別学習状況の評価の観点等 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4<br>5 | 【歌唱】<br>・本校校歌(斉唱)<br><br>・unlimited(合唱)<br><br>【鑑賞】<br>・春　第１楽章 | ・オーディオ機器の再生<br><br>・端末の機能（前時学習内容の復習や評価・フィードバック）<br><br>・電子黒板(第２音楽室) | 3<br><br>3<br><br>2 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。<br><br>・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | ・音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。<br><br>・音色，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す物質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを始めとする各単元に基づいた要点に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。<br><br>・作品の特徴とその背景にある人物や歴史および奏でられている音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6<br>7 | 【器楽】<br>ギター | | 3 | ・楽器等の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。 | ・音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 | ・楽器の特徴とその背景となる文化や歴史および楽器の奏でる音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | 【創作】<br>リズムゲーム | | 2 | ・音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け，創作で表している。 | ・リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | ・音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | 【歌唱】<br>・浜辺の歌（共通教材） | | 3 | ・音楽の諸要素を意識しながら我が国の風土の美しさを感受し鑑賞できる。<br>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。 | ・リズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えどのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ・作品の特徴とその背景となる文化や歴史および楽器の奏でる音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | ・合唱コンクール<br>自由曲，課題曲 | | 2 | ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 | ・音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを始めとする各単元に基づいた要点に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 夏休 | | | | | | |
| 9<br>１０ | 【歌唱】<br>・合唱コンクール<br>自由曲，課題曲 | | 8 | ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 | ・音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを始めとする各単元に基づいた要点に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | ・赤とんぼ | | 2 | ・音楽の諸要素を意識しながら我が国の風土の美しさを感受し鑑賞できる。<br>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。 | ・音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを始めとする各単元に基づいた要点に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| １１<br>１２ | 【鑑賞】<br>・魔王<br>・雅楽「平調　越天楽」<br><br>【器楽】<br>和楽器　箏 | | 2<br><br>2<br><br>3 | ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。<br><br>・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。 | ・音色，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す物質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽の良さや美しさを味わって聴いている。<br><br>・音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | ・作品の特徴とその背景にある人物や歴史および奏でられている音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。<br><br>・楽器の特徴とその背景となる文化や歴史および楽器の奏でる音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 |
| １<br>２<br>３ | 【鑑賞】<br>・日本の民謡<br>・アジアの諸民族の音楽<br><br>【器楽】<br>キーボード<br><br>【歌唱】<br>上を向いて歩こう<br>卒業式歌 | | 3<br><br>3<br><br>2<br>2 | ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。<br><br>・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。<br><br>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 | ・音色，旋律，テクスチュア，形式を知覚し，それらの働きが生み出す物質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽の良さや美しさを味わって聴いている。<br><br>・音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている<br><br>・音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ・作品の特徴とその背景にある人物や歴史および奏でられている音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。<br><br>・楽器の特徴とその背景となる文化や歴史および楽器の奏でる音色に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。<br><br>・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを始めとする各単元に基づいた要点に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 評価材および評価方法 | | | | 実技試験、定期考査、ワークシートの記述内容 | 実技試験、定期考査、ワークシートへの取り組み状況 | 授業及びワークシートへの取り組み状況、実技試験の取組姿勢 |